

甲佐町・御船町 × SUNTORY

サントリーグループと回収ペットボトルの 水平リサイクルで協定を締結しました

甲佐町及び御船町とサントリーグループ（サントリー食品インターナショナル株式会社・サントリーホールディングス株式会社）は、「ボトル to ボトル」水平リサイクルに関する協定を締結しました。

使用済みペットボトルを、新たなペットボトルに再生することを「ボ

トル to ボトル」水平リサイクルといい、ペットボトルを資源として何度も循環することができます。これにより、化石由来資源の削減とCO₂の削減に寄与することが可能となります。

4月以降は、本協定に基づき「ボトル to ボトル」に特化したリサイクル事業者を指定（御船甲佐グリーンセンターが指定）すること

で、町が回収する使用済みペットボトル年間21トン（500リットルペットボトル約155万本分）の全量が新たなペットボトルに再生され、サントリー熊本九州工場で製造する飲料の容器として使用されます。

1月11日（木）に協定締結式が行われ、サントリーグループと協定書を交わした甲斐町長は「さらなる資源循環型社会の実現に努めたい。『ボトル to ボトル』に限らず、環境教育でも連携していきたい」と話しました。



住民 × 行政 × 企業 資源循環型社会の実現へ

4月からペットボトル「ボトル to ボトル」の取組を開始します！

リサイクルステーションで回収したペットボトルは、
全て新たなペットボトルに生まれ変わります。



甲佐町と御船町※1では、今年4月から家庭から回収したペットボトルの全量を対象に、ボトル to ボトル水平リサイクルを開始します。

ボトル to ボトル（BtoB）とは、使用済みのペットボトルを原料として、新たなペットボトルを製造するリサイクル方法です。

資源が繰り返し循環するリサイクルにより、ペットボトル製造工程における石油資源の使用削減※2につながります。

- ※1 現在、甲佐町と御船町は、ペットボトルの中間処理（圧縮・梱包）を「御船甲佐グリーンセンター」で行っています。
- ※2 リサイクル事業者による試算では、石油由来資源の使用削減により約60%のCO₂削減効果があるとされています。

皆様へのお願い。
きれいに分別することで、
再生に繋がります。

- ①キャップ、ラベルをとる。
- ②すずぐ。
- ③リサイクルステーションに出す。
※つぶさないこと。

資源循環型社会の実現に向けて
分別にご協力をお願いします。

分別・ごみ出し方法は変わりません。

お問い合わせ先
甲佐町環境衛生課 環境衛生係
☎096-234-1169